

31. 小児の眼・眼窩腫瘍

×

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日										各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	冷凍凝固術	光凝固術	化学療法	眼動注	放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
									体外照射	IMRT			小線源治療	治療内容	治療実績	医師の専門分野
1 放射線科(放射線治療科)	1	1	状況	×	×	×	×	×	○	×	×	常勤放射線治療専門医を配し、根治照射のみならず、故息照射、緊急照射にも対応しています。	ア http://www.hospital.yao.osaka.jp/department-section/department/radial-rays/	掲載あり	掲載なし	掲載あり
実績	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	イ http://www.hospital.yao.osaka.jp/about/annual-report/		掲載あり	掲載あり	掲載あり	
2			状況										ア http://			
実績													イ http://			
3			状況										ア http://			
実績													イ http://			
4			状況										ア http://			
実績													イ http://			
5			状況										ア http://			
実績													イ http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:網膜芽細胞腫
------------------------------------	----------